

				ディプロマ・ポリシー								
				1.豊かな教養と専門知識およびそれを活用する技能		2.他者との共同による問題発見・解決能力とそれを支える思考・判断・表現力		3.自律的学習者として学び続け、社会に貢献する意欲と能力、社会の担い手としての使命感		4.本学の建学の精神や本学の理念に対する理解		
				(1)深い洞察力・グローバルな視野を支える教養・語学力を持っている。 (2)経済に関する幅広い知識が身についている。 (3)経済社会における各種のデータを収集・分析する能力が身についている。		(1)他者の声に耳を傾け、自分の考えを的確に伝え、協働して問題解決にあたることができる。 (2)経済社会における様々な問題について、経済学の知識と手法を用いて数量的に考察することができる。		(1)社会の状況や動向に関心を持ち、積極的に知ろうとする意欲がある。 (2)現実の経済的諸問題についての具体的な解決策を見出す能力を使って社会の発展に貢献することができる。		(1)自己の文化への認識を持ちつつ、様々な価値観を持った異文化社会を理解・尊重する態度が身についている。 (2)グローバルな視野を持ち、社会の諸問題に合理的に対処しようとする態度が身についている。		
NO	講義名(名称)	開講期間	授業形態	DP1(1)	DP1(2)	DP1(3)	DP2(1)	DP2(2)	DP3(1)	DP3(2)	DP4(1)	DP4(2)
1	アクティブ・リーディングA	通年	演習	○			○				○	○
2	アクティブ・リーディングB	通年	演習	○			○				○	○
3	アクティブ・リーディングC	通年	演習	○			○				○	○
4	キャリア特別講座(事業戦略A)	前期	講義						○	○		
5	キャリア特別講座(事業戦略B)	後期	講義						○	○		
6	キャリア特別講座(日本の企業社会A)	前期	講義		○				○	○		○
7	キャリア特別講座(日本の企業社会B)	後期	講義		○				○	○		○
8	コミュニケーション・イングリッシュA	通年	演習	○			○				○	○
9	コミュニケーション・イングリッシュB	通年	演習	○			○				○	○
10	チュートリアルA	前期	演習	○	○			○				
11	チュートリアルB	後期	演習	○	○			○				
12	チュートリアルC	前期	演習	○	○			○				
13	チュートリアルD	後期	演習	○	○			○				
14	ビジネス・コンピュータ講座(文書・プレゼンスキルA)	前期	講義	○		○	○	○		○		○
15	ビジネス・コンピュータ講座(文書・プレゼンスキルB)	後期	講義	○		○	○	○		○		○
16	ビジネス・コンピュータ講座(論理思考・データ処理スキルA)	前期	講義	○		○	○	○		○		○
17	ビジネス・コンピュータ講座(論理思考・データ処理スキルB)	後期	講義	○		○	○	○		○		○
18	プロジェクト・イングリッシュA	通年	演習	○			○				○	○
19	プロジェクト・イングリッシュB	通年	演習	○			○				○	○
20	プロジェクト・イングリッシュC	通年	演習	○			○				○	○
21	マクロ経済学Ⅰ	前期	講義		○	○		○	○	○		○
22	マクロ経済学Ⅱ	後期	講義		○	○		○	○	○		○
23	ミクロ経済学Ⅰ	前期	講義		○	○		○	○	○		○
24	ミクロ経済学Ⅱ	後期	講義		○	○		○	○	○		○
25	一般演習	通年	講義	○	○	○	○	○	○	○	○	○
26	応用経済学(オークションの経済学A)	前期	講義		○	○		○	○	○		○
27	応用経済学(オークションの経済学B)	後期	講義		○	○		○	○	○		○
28	応用経済学(企業金融A)	前期	講義		○	○		○	○	○		○
29	応用経済学(企業金融B)	後期	講義		○	○		○	○	○		○
30	応用経済学(情報と行動の経済学A)	前期	講義		○	○		○	○	○		○
31	応用経済学(情報と行動の経済学B)	後期	講義		○	○		○	○	○		○
32	応用数理(経済の数理A)	前期	講義		○	○		○	○	○		○
33	応用数理(経済の数理B)	後期	講義		○	○		○	○	○		○
34	開発経済論A	前期	講義		○	○		○	○	○	○	○
35	開発経済論B	後期	講義		○	○		○	○	○	○	○
36	外国語経済書講読(英語A)	前期	講義	○			○				○	○
37	外国語経済書講読(英語B)	後期	講義	○			○				○	○

ディプロマ・ポリシー											
1.豊かな教養と専門知識およびそれを活用する技能				2.他者との共同による問題発見・解決能力とそれを支える思考・判断・表現力				3.自律的学習者として学び続け、社会に貢献する意欲と能力、社会の担い手としての使命感		4.本学の建学の精神や本学の理念に対する理解	
(1)深い洞察力・グローバルな視野を支える教養・語学力を持っている。 (2)経済に関する幅広い知識が身についている。 (3)経済社会における各種のデータを収集・分析する能力が身についている。				(1)他者の声に耳を傾け、自分の考えを的確に伝え、協働して問題解決にあたることができる。 (2)経済社会における様々な問題について、経済学の知識と手法を用いて数量的に考察することができる。				(1)社会の状況や動向に関心を持ち、積極的に知ろうとする意欲がある。 (2)現実の経済的諸問題についての具体的な解決策を見出す能力を使って社会の発展に貢献することができる。		(1)自己の文化への認識を持ちつつ、様々な価値観を持った異文化社会を理解・尊重する態度が身についている。 (2)グローバルな視野を持ち、社会の諸問題に合理的に対処しようとする態度が身についている。	

NO	講義名(名称)	開講期間	授業形態	DP1(1)	DP1(2)	DP1(3)	DP2(1)	DP2(2)	DP3(1)	DP3(2)	DP4(1)	DP4(2)
38	外国語特殊講座(TOEIC対策講座)	通年	演習	○			○				○	○
39	外国語特殊講座(外部英語試験とその対策)	通年	演習	○			○				○	○
40	外国語特殊講座(上級時事英語)	通年	演習	○			○				○	○
41	外国語特別演習(TOEIC対策講座A)	前期	演習	○			○				○	○
42	外国語特別演習(TOEIC対策講座B)	後期	演習	○			○				○	○
43	外国語特別演習(外部英語試験とその対策A)	前期	演習	○			○				○	○
44	外国語特別演習(外部英語試験とその対策B)	後期	演習	○			○				○	○
45	基礎演習	通年	講義	○	○	○	○	○	○		○	
46	金融・ファイナンス特論(貨幣経済学A)	前期	講義		○	○		○	○	○		○
47	金融・ファイナンス特論(貨幣経済学B)	後期	講義		○	○		○	○	○		○
48	金融・ファイナンス特論(証券投資論A)	前期	講義		○	○		○	○	○		
49	金融・ファイナンス特論(証券投資論B)	後期	講義		○	○		○	○	○		
50	金融A	前期	講義		○	○		○	○	○		○
51	金融B	後期	講義		○	○		○	○	○		○
52	経済・社会思想(近代経済学史A)	前期	講義		○			○	○	○		
53	経済・社会思想(近代経済学史B)	後期	講義		○			○	○	○		
54	経済・社会思想(現代社会論A)	前期	講義		○			○	○	○		
55	経済・社会思想(現代社会論B)	後期	講義		○			○	○	○		
56	経済・社会思想(社会経済思想A)	前期	講義		○			○	○	○		
57	経済・社会思想(社会経済思想B)	後期	講義		○			○	○	○		
58	経済・社会思想(社会経済思想C)	前期	講義		○			○	○	○		
59	経済・社会思想(社会経済思想D)	後期	講義		○			○	○	○		
60	経済データ分析A	前期	講義		○	○		○	○	○		○
61	経済データ分析B	後期	講義		○	○		○	○	○		○
62	経済データ分析入門	後期	講義		○	○		○	○	○		○
63	経済会計原理(企業会計A)	前期	講義		○	○		○	○	○		○
64	経済会計原理(企業会計B)	後期	講義		○	○		○	○	○		○
65	経済会計原理(社会会計A)	前期	講義		○	○		○	○	○		○
66	経済会計原理(社会会計B)	後期	講義		○	○		○	○	○		○
67	経済学の基礎A	前期	講義		○	○		○	○	○		○
68	経済学の基礎B	後期	講義		○	○		○	○	○		○
69	経済学史A	前期	講義		○			○	○	○		
70	経済学史B	後期	講義		○			○	○	○		
71	経済学特殊講義(ゲーム理論入門A)	前期	講義		○	○		○	○	○		○
72	経済学特殊講義(ゲーム理論入門B)	後期	講義		○	○		○	○	○		○
73	経済学特殊講義(経済学のための線形代数入門)	後期	講義	○	○	○		○				
74	経済史(国際経済史A)	前期	講義		○			○	○	○		

				ディプロマ・ポリシー								
				1.豊かな教養と専門知識およびそれを活用する技能		2.他者との共同による問題発見・解決能力とそれを支える思考・判断・表現力		3.自律的学習者として学び続け、社会に貢献する意欲と能力、社会の担い手としての使命感		4.本学の建学の精神や本学の理念に対する理解		
				(1)深い洞察力・グローバルな視野を支える教養・語学力を持っている。 (2)経済に関する幅広い知識が身についている。 (3)経済社会における各種のデータを収集・分析する能力が身についている。		(1)他者の声に耳を傾け、自分の考えを的確に伝え、協働して問題解決にあたることができる。 (2)経済社会における様々な問題について、経済学の知識と手法を用いて数量的に考察することができる。		(1)社会の状況や動向に関心を持ち、積極的に知ろうとする意欲がある。 (2)現実の経済的諸問題についての具体的な解決策を見出す能力を使って社会の発展に貢献することができる。		(1)自己の文化への認識を持ちつつ、様々な価値観を持った異文化社会を理解・尊重する態度が身についている。 (2)グローバルな視野を持ち、社会の諸問題に合理的に対処しようとする態度が身についている。		
NO	講義名(名称)	開講期間	授業形態	DP1(1)	DP1(2)	DP1(3)	DP2(1)	DP2(2)	DP3(1)	DP3(2)	DP4(1)	DP4(2)
75	経済史(国際経済史B)	後期	講義		○			○	○	○		
76	経済史総論A	前期	講義		○			○	○	○		
77	経済史総論B	後期	講義		○			○	○	○		
78	経済史特殊講義(日本経済思想史A)	前期	講義		○			○	○	○		
79	経済史特殊講義(日本経済思想史B)	後期	講義		○			○	○	○		
80	経済史特殊講義(日本社会経済史A)	前期	講義		○			○	○	○		
81	経済史特殊講義(日本社会経済史B)	後期	講義		○			○	○	○		
82	経済数学	後期	講義	○	○	○		○				
83	経済政策A	前期	講義		○	○		○	○	○		
84	経済政策B	後期	講義		○	○		○	○	○		
85	経済政策特殊講義(経済政策の形成過程A)	前期	講義		○	○		○	○	○		
86	経済政策特殊講義(経済政策の形成過程B)	後期	講義		○	○		○	○	○		
87	経済統計特論(統計学A)	前期	講義	○	○	○		○				
88	経済統計特論(統計学B)	後期	講義	○	○	○		○				
89	経済倫理学A	前期	講義		○			○	○	○		
90	経済倫理学B	後期	講義		○			○	○	○		
91	計量経済学A	前期	講義		○	○		○	○	○		○
92	計量経済学B	後期	講義		○	○		○	○	○		○
93	現代経済史	前期	講義		○			○	○	○		
94	現代産業論(交通・関連産業と経済A)	前期	講義		○	○		○	○	○		
95	現代産業論(交通・関連産業と経済B)	後期	講義		○	○		○	○	○		
96	現代産業論(水産経済学A)	前期	講義		○	○		○	○	○		
97	現代産業論(水産経済学B)	後期	講義		○	○		○	○	○		
98	現代世界経済	前期	講義		○	○		○	○	○	○	○
99	交通経済A	前期	講義		○	○		○	○	○		
100	交通経済B	後期	講義		○	○		○	○	○		
101	公共経済学A	前期	講義		○	○		○	○	○		
102	公共経済学B	後期	講義		○	○		○	○	○		
103	国際経済(グローバル経済論A)	前期	講義		○	○		○	○	○	○	○
104	国際経済(グローバル経済論B)	後期	講義		○	○		○	○	○	○	○
105	国際経済(国際金融A)	前期	講義		○	○		○	○	○	○	○
106	国際経済(国際金融B)	後期	講義		○	○		○	○	○	○	○
107	国際経済A	前期	講義		○	○		○	○	○	○	○
108	国際経済B	後期	講義		○	○		○	○	○	○	○
109	財政・公共経済特論(NPOの経済学A)	前期	講義		○			○	○	○		
110	財政・公共経済特論(NPOの経済学B)	後期	講義		○			○	○	○		
111	財政・公共経済特論(地方財政A)	前期	講義		○			○	○	○		

				ディプロマ・ポリシー								
				1.豊かな教養と専門知識およびそれを活用する技能		2.他者との共同による問題発見・解決能力とそれを支える思考・判断・表現力		3.自律的学習者として学び続け、社会に貢献する意欲と能力、社会の担い手としての使命感		4.本学の建学の精神や本学の理念に対する理解		
				(1)深い洞察力・グローバルな視野を支える教養・語学力を持っている。 (2)経済に関する幅広い知識が身についている。 (3)経済社会における各種のデータを収集・分析する能力が身についている。		(1)他者の声に耳を傾け、自分の考えを的確に伝え、協働して問題解決にあたることができる。 (2)経済社会における様々な問題について、経済学の知識と手法を用いて数量的に考察することができる。		(1)社会の状況や動向に関心を持ち、積極的に知ろうとする意欲がある。 (2)現実の経済的諸問題についての具体的な解決策を見出す能力を使って社会の発展に貢献することができる。		(1)自己の文化への認識を持ちつつ、様々な価値観を持った異文化社会を理解・尊重する態度が身についている。 (2)グローバルな視野を持ち、社会の諸問題に合理的に対処しようとする態度が身についている。		
NO	講義名(名称)	開講期間	授業形態	DP1(1)	DP1(2)	DP1(3)	DP2(1)	DP2(2)	DP3(1)	DP3(2)	DP4(1)	DP4(2)
112	財政・公共経済特論(地方財政B)	後期	講義		○			○	○	○		
113	財政A	前期	講義		○	○		○	○	○		○
114	財政B	後期	講義		○	○		○	○	○		○
115	産業心理学A	前期	講義	○			○		○			
116	産業心理学B	後期	講義	○			○		○			
117	産業組織A	前期	講義		○	○		○	○	○		○
118	産業組織B	後期	講義		○	○		○	○	○		○
119	社会保障A	前期	講義		○	○		○	○	○		○
120	社会保障B	後期	講義		○	○		○	○	○		○
121	少子高齢社会の経済学A	前期	講義		○			○	○	○		○
122	少子高齢社会の経済学B	後期	講義		○			○	○	○		○
123	情報と経済A	前期	講義	○	○	○		○	○	○		○
124	情報と経済B	後期	講義	○	○	○		○	○	○		○
125	心理学概論A	前期	講義	○			○		○			
126	心理学概論B	後期	講義	○			○		○			
127	人文地理学概論A	前期	講義		○	○					○	
128	人文地理学概論B	後期	講義		○	○					○	
129	制度の経済学A	前期	講義		○			○	○	○		
130	制度の経済学B	後期	講義		○			○	○	○		
131	生活経済特論(結婚と家族の経済学A)	前期	講義		○			○	○	○		
132	生活経済特論(結婚と家族の経済学B)	後期	講義		○			○	○	○		
133	生活経済特論(現代経済と生活A)	前期	講義		○			○	○	○		
134	生活経済特論(現代経済と生活B)	後期	講義		○			○	○	○		
135	西洋経済史A	前期	講義		○			○	○	○		
136	西洋経済史B	後期	講義		○			○	○	○		
137	西洋史概論A	前期	講義		○			○	○	○		
138	西洋史概論B	後期	講義		○			○	○	○		
139	専門演習Ⅰ	通年	講義	○	○	○	○		○	○	○	○
140	専門演習Ⅱ	連年	講義	○	○	○	○	○	○	○	○	○
141	卒業研究	通年	講義	○	○			○	○	○		
142	地域経済特殊講義(ロシアの経済)	前期	講義		○	○		○	○	○	○	○
143	地域経済特殊講義(中央アジア・モンゴルの経済)	後期	講義		○	○		○	○	○	○	○
144	地誌学概論A	前期	講義		○	○					○	
145	地誌学概論B	後期	講義		○	○					○	
146	地方自治概論A	前期	講義		○	○		○	○	○		
147	地方自治概論B	後期	講義		○	○		○	○	○		
148	中国語ⅠA	通年	演習	○			○				○	○

ディプロマ・ポリシー												
1.豊かな教養と専門知識およびそれを活用する技能				2.他者との共同による問題発見・解決能力とそれを支える思考・判断・表現力				3.自立的学習者として学び続け、社会に貢献する意欲と能力、社会の担い手としての使命感		4.本学の建学の精神や本学の理念に対する理解		
(1)深い洞察力・グローバルな視野を支える教養・語学力を持っている。 (2)経済に関する幅広い知識が身についている。 (3)経済社会における各種のデータを収集・分析する能力が身についている。				(1)他者の声に耳を傾け、自分の考えを的確に伝え、協働して問題解決にあたることができる。 (2)経済社会における様々な問題について、経済学の知識と手法を用いて数量的に考察することができる。				(1)社会の状況や動向に関心を持ち、積極的に知ろうとする意欲がある。 (2)現実の経済的諸問題についての具体的な解決策を見出す能力を使って社会の発展に貢献することができる。		(1)自己の文化への認識を持ちつつ、様々な価値観を持った異文化社会を理解・尊重する態度が身についている。 (2)グローバルな視野を持ち、社会の諸問題に合理的に対処しようとする態度が身についている。		
NO	講義名（名称）	開講期間	授業形態	DP1(1)	DP1(2)	DP1(3)	DP2(1)	DP2(2)	DP3(1)	DP3(2)	DP4(1)	DP4(2)
149	中国語ⅠB	通年	演習	○			○				○	○
150	中国語ⅡA	通年	演習	○			○				○	○
151	中国語ⅡB	通年	演習	○			○				○	○
152	中国語ⅢA	通年	演習	○			○				○	○
153	日本経済史A	前期	講義		○			○	○	○		
154	日本経済史B	後期	講義		○			○	○	○		
155	入門数理	前期	講義	○	○	○		○				
156	民法A	前期	講義						○	○		
157	民法B	後期	講義						○	○		
158	理論経済学（中級マクロ経済学A）	前期	講義		○	○		○	○	○		○
159	理論経済学（中級マクロ経済学B）	後期	講義		○	○		○	○	○		○
160	理論経済学（中級マクロ経済学C）	前期	講義		○	○		○	○	○		○
161	理論経済学（中級ミクロ経済学A）	前期	講義		○	○		○	○	○		○
162	理論経済学（中級ミクロ経済学B）	後期	講義		○	○		○	○	○		○